

報道機関 各位

鹿児島相互信用金庫

「超地域密着型CSV事業モデル開発研修プログラム in 大崎町」の開催について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉 悦雄）は、「そうしん SDGs 宣言」に基づく取組みの一環として、大崎町（町長：東 靖弘）、慶應義塾大学 SFC 研究所（社会イノベーションラボ代表：玉村雅敏）と連携し、「超地域密着型CSV事業モデル開発研修プログラム in 大崎町」を開催致します。つきましては、下記のとおり成果発表会を実施致しますのでご案内致します。

記

1. 「超地域密着型CSV事業モデル開発研修プログラム」 in 大崎町

(1) 概要

昨今、企業活動を通じて社会課題を解決し、社会価値と企業価値を両立させる「CSV」事業が注目されています。CSVとは、Creating Shared Value の略で、いわゆる「三方よし」に近い考え方です。

本研修プログラムは、12年連続リサイクル率日本NO.1、SDGs未来都市の大崎町を舞台に、官学金がひとつのチームになって、互いの技術や資源を掘り起こし結合させ合いながら、“信金×自治体だからこそ”生まれるCSV事業の開発にチャレンジするものです。

(2) スケジュール

令和元年 9 月 14 日（土）	午前：大崎町内（リサイクル関連施設等）視察 午後：フィールドワーク
令和元年 9 月 15 日（日）	終日：フィールドワーク・ワークショップ
令和元年 9 月 16 日（月）	午前：ワークショップ・まとめ 午後：成果発表会

(3) 主催

鹿児島相互信用金庫、大崎町、慶應義塾大学 SFC 研究所社会イノベーションラボ

(4) 後援

信金中央金庫 南九州支店

(5) 参加者

鹿児島相互信用金庫職員、大崎町役場職員、慶應義塾大学生・院生

2. 成果発表会について

実施日時	令和元年 9 月 16 日（月）13：30～16：00
会場	大崎町中央公民館（所在地：曾於郡大崎町假宿 1029（大崎町役場隣））
出席者	鹿児島相互信用金庫 理事長 永倉悦雄氏 大崎町 町長 東 靖弘氏 慶應義塾大学 総合政策学部 教授 玉村雅敏氏 慶應義塾大学 総合政策学部 非常勤講師、博報堂生活者アカデミー 星出祐輔氏
内容	① 本プログラムの趣旨・これまでの活動内容説明 ② 成果発表 ③ 講評



【本件に関する問い合わせ先】

鹿児島相互信用金庫 そうしん地域おこし研究所（担当：本永）
〒890-0062 鹿児島市与次郎 1-6-30 電話：099-259-5222 FAX：099-259-5227